

| | | | |
|-------|------------------------|--------|----------|
| 講義名称 | 保育内容 健康 | 担当教員名 | 山田 一典 |
| 科目群 | 専門科目 (M) | | |
| 科目区分等 | 保育の内容・方法に関する科目 (PM) 選択 | 単 位 | 2 |
| 対象学年次 | 1年・春学期 | ナンバリング | CMPM1124 |

| | |
|----------------|--|
| 授業のキーワード | 健康、乳幼児期、発育発達 |
| 授業の概要 | <ul style="list-style-type: none"> ・養護と教育に関わる保育の内容がそれぞれに関係性を持ち、総合的に保育を展開して行くための知識、技術、判断力を養う。 ・子どもの発達を「健康」の領域から捉え、子どもの理解を深めて行く。 |
| 期待される学習成果 (目標) | <ul style="list-style-type: none"> ・領域「健康」の意義、ねらい、内容を理解することができる。 ・子ども一人ひとりの発育発達に合わせた健康指導を習得する。 ・子どもの視点にたった安全生活の保障を理解する。 |

授業展開

| 回 | テーマ | 内 容 |
|----|--------------------|---|
| 1 | オリエンテーション | 授業の進め方・取り組み方、評価の方法、指針や教育要領の開き方、質疑応答 |
| 2 | 保育することの意味、領域「健康」とは | 「保育・教育」の意義と役割の理解について。5領域、領域「健康」について学ぶ。 |
| 3 | 心身の発達理解 | 子どもの心身の発達について理解する。特に身体の発達について深く学ぶ。 |
| 4 | 健康な子どもとは | 子どもの「健康観」への理解。睡眠、運動を中心に学ぶ。 |
| 5 | 子どもの生活と健康 (1) | 基本的な生活習慣について学ぶ。 |
| 6 | 子どもの生活と健康 (2) | 基本的な生活習慣を確認したうえで、「お便り」を作成する。 |
| 7 | 安全管理・安全教育 | 子どもの事故やケガの実態。園における安全管理・安全教育を学ぶ。 |
| 8 | 子どもが安全に生活するために (1) | リスクとハザードについて学ぶ。チャイルドビジョン体験。 |
| 9 | 子どもが安全に生活するために (2) | 実際の遊具を観察、リスクやハザードを確認し、改善点を発表する。 |
| 10 | 子どもの遊び理解 (1) | 遊びがもたらす効果、遊びのとらえ方、遊びと支援について学ぶ。 |
| 11 | 子どもの遊び理解 (2) | 子どもの発達を確認したうえで、発達に合った運動あそびを考える。グループワーク。 |
| 12 | 子どもの遊び理解 (3) | 子どもの発達を確認したうえで、発達に合った運動あそびを考える。グループワーク、発表、解説。 |
| 13 | 指導計画について | 年間の健康指導計画を作成する。 |
| 14 | 日案、指導案について | 日案、指導案を作成する。 |
| 15 | まとめ | 授業のまとめと振り返りを行います。 |

| | |
|----------------------|---|
| 定期試験 | 提出物・課題 (80%)、授業への取り組み (20%) |
| 授業時間外学習 | 日常生活から健康や安全に関して注視し、自身の健康観について述べられるようにすること。 |
| 評価方法 | 提出物、授業への取り組み、試験から総合的に評価する。 |
| 使用する教科書 (必ず購入してください) | 幼稚園教育要領(平成29年3月告示)文部科学省 幼保連携型認定こども園教育・保育要領(平成29年3月告示)内閣府・文部科学省・厚生労働省 |
| 参考文献 | 小学校学習指導要領 (文部科学省)、その他授業内で適宜紹介 |